

生かせ！チャンスと可能性

上田知事と直接トーク

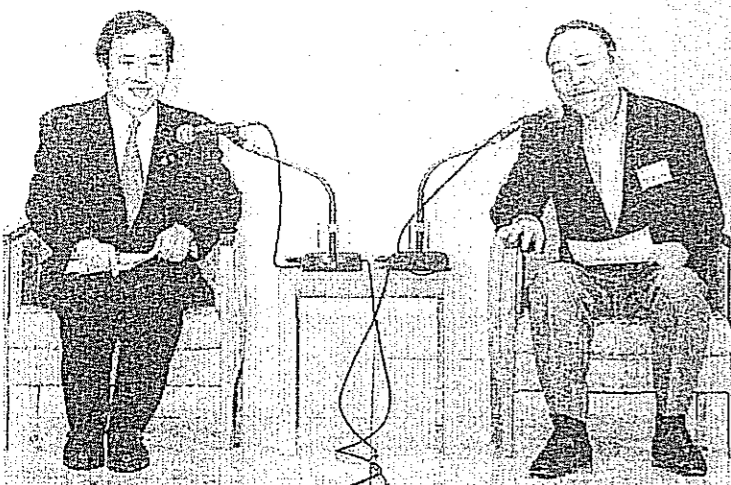
第2部「上田清司知事と直接トーク」は、まず住田正利会長が口火を切つてスタート。上田知事からは魅力ある埼玉産業の創造、そのためのブランドデザインなどについての考え方が示された。これを受けて、工業団地のあり方、企業誘致の促進、埼玉のブランドやイメージの向上、県政政策実現のスピードアップなど幅広い問題について知事と会場の参加者がやりとり。シナリオなしのフリートークだったが、いずれの問題についても知事が自らの言葉で率直に語り、一方、実務のバックグラウンドを持つ産業者からも具体的に前向きな意見が相次いだ。司会進行は、埼玉産業者クラブ事務局長の尾崎真一郎(日刊工業新聞社)と、尾崎事務局長。



素直に語る上田 清司 埼玉県知事

司会者 今回は「上田知事に聞きたい、言いたい」と銘打って、初の試みとして上田知事との直接トークの場を設けました。知事の生の声を聞きたい、このように多くの会員の方々に集まっていたのですが、文字通り知事からではなく、聞けない、また知事にこそ聞いていただきたい、そんな直接トークにしたいと思っております。とくにシナリオはありませぬ。前向きで、さくはらんに率直な意見交換をお願ひ致します。最初に住田会長に直接トークの口火を切っていただきたいと思っております。

上田清司知事 もともと私は教育や外交がやりなかつたのですが、もし聞違つて総理大臣になつた時に経済や財政、税政が分からないとマズイと思ひまして、衆議院議員時代にあって大蔵委員会を通過しました。93年(平成5)年のことですが、パブルが崩壊し、山一証券や北海道拓殖銀行の破たんへと続いていく、金融恐慌の時代です。そういう過程で中小等細企業の方々がまじめに努力していても結果として不動産担保の下落によ



会場の参加者と「直接トーク」する上田知事(左)と住田会長

って資金繰りに苦労したり、債務保証に追われたりして、私の仲間でも亡くなった方が何人もいます。生命保険で債務を肩代わりするところがある

と訴えていました。公的金融機関や政府系金融機関、県の制度融資でそういう事態を減らそうと頑張りました。でも結局のところ、経済活動が活発にならないと、どうも

仕入先が倒産、困っています

県の無担保融資活用を



STSシステム会長 佐野 正修氏

司会者 それでは会場の方がからお願ひしました。メーカーが詐欺的な行為をしていたよう

佐野正修氏 STSシステム会長 当社はディーゼルエンジンの排ガス規制に関連した商品販売しています。一部に不備があり交換が必要となったのですが、仕入れ先のメ

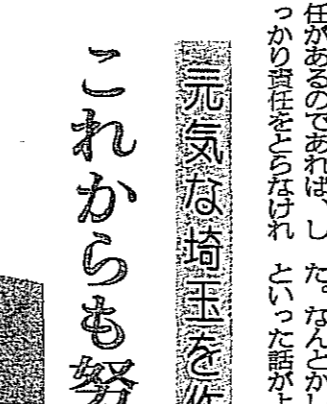
若い力結集し日本リード

埼玉県知事になった動機は

事態をいっしょに見てみる。うまいわけです。当時、私は国会でそういふ保証制度は良くない、と、平均年齢が若く、た

と訴えていました。公的金融機関や政府系金融機関、県の制度融資でそういう事態を減らそうと頑張りました。でも結局のところ、経済活動が活発にならないと、どうも

今の金融機関は甘えていゝ。埼玉県や東京都、三重県、愛知県など、比較的元気の良いところが先行して復活し、他の地域も追いつけるように元気になっていけば良いと思ひます。埼玉県が先行して支援する仕組みをつくつていこうと就任以来やってきました。



野火止製作所社長 川上 順久氏

これからも努力惜しまず

元気な埼玉を作つてほしい

川上順久氏 野火止製作所社長 埼玉県、日本中が元気になる仕組みを作つてほしいです。上田知事

にはいろいろな場所に行つていただいて、笑顔を振りまいてもらいたい。サツチャー英首相が英国病を治したように、レーガン米大統領が強い米國を目指したように、素晴らしい埼玉をつくつて下さい。エールを送ります。

千葉県と連動した産業振興策は

連携の積み重ねが道州制に



ナノテック社長 中森 秀樹氏

中森秀樹氏 ナノテック社長 当社は本社を埼玉県に置き、研究所を千葉県柏市に置いています。05年秋開通予定のJRつくばエクスプレス線ができれば、埼玉県は千葉県北西部との結びつきが出てくると思ひます。産業振興の面で千葉県と連動した施策の展開についてお考えはありますか。

「誘致大作戦」を展開する 建物付き賃貸の工業団地を 快通なのが提供されてくる程度建物も建てて賃貸にするような工業団地があれば、助かります。県内産業の振興を考えると大事だと思ひます。いかがでしょうか。

会場の参加者と「直接トーク」する上田知事(左)と住田会長